

DX Study ソロモン版(eラーニング型)のご案内

■ 次世代のDXスキルを、確実に習得できる学びをあなたへ

社会のデジタル化が急速に進む中で、DX(デジタルトランスフォーメーション)は、もはや一時的なトレンドではなく、全てのビジネスにとって不可欠な取り組みとなりました。DX Study ソロモン版(eラーニング型)は、経営者や労働者の皆様が次世代の社会に適応し、リーダーシップを発揮できる人材として成長するために設計された、eラーニング型のリスキリング商品です。

■ なぜDXが必要とされているのか

デジタルトランスフォーメーション(DX)は、企業や組織が急速に変化する市場や技術環境に適応し、競争力を維持するために不可欠な取り組みです。消費者の行動がデジタルにシフトし、グローバルなビジネス環境が加速する中、従来の業務プロセスやシステムでは、効率性や柔軟性に限界があります。DXは、これらの課題を解決し、業務の効率化や顧客体験の向上、新たなビジネスチャンスの創出に貢献します。また、AIやIoTなどの先端技術を活用することで、より迅速な意思決定と持続可能な成長を実現します。今、DXを進めることが、未来のビジネスの成功の鍵となっています。

■ 本商品の特徴

全世代に対応

本教材は、幅広い世代の方々にご利用いただけるよう、音声、テキスト、イラストを駆使し、視覚・聴覚を通じた効果的な学習をサポートします。初心者から上級者まで、各レベルに応じた内容で構成されています。

最新のDX知識とスキルを網羅

DXの基本から、業界別の成功事例、最新技術の導入方法、そして未来のDX展望に至るまで、ビジネスの成長に直結する実践的なスキルと知識を徹底的に学べます。

eラーニング形式で、いつでもどこでも学習可能

忙しい日常の中でも、自分のペースで学習が進められるeラーニング形式を採用。時間や場所に縛られず、効率的に学びを深めることができます。

視覚的に理解しやすい構成

講義では、内容の理解を深めるために、わかりやすい画像を使用しています。これにより、抽象的な概念も視覚的に捉えやすく、直感的に理解できるよう工夫されています。

実践的な具体例の紹介

各セクションで、現実のビジネスシーンに基づいた具体例を豊富に紹介しています。理論だけでなく、実際にどのようにDXが導入されているかを学ぶことで、学んだ知識をすぐに現場で活かすことができます。

講義動画のイメージ



価格と購入方法

販売金額：198,000円(税込)

- ・上記金額は1回10時間8分/1人の料金となっております。
複数人の受講をご希望の場合は、上記金額×受講人数分をご購入をお願い致します。
- ・上記金額は1回10時間8分/1人の受講分になります。
複数回受講をご希望の場合は、改めて上記金額にて購入をお願い致します。
- ・本商品はLMS (Learning Management System) を用いて行います。
- ・本商品は定額制 (サブスクリプションサービス) ではありません。

お申し込み

事前説明

契約・購入

アカウント発行

動画視聴

修了証発行

お問い合わせ・ご購入

本商品のご購入や、詳細に関するお問い合わせは、下記の連絡先までお気軽にどうぞ。

株式会社マミータ

電話でお問い合わせ：0776-50-0495

ウェブサイトからお問い合わせ：<https://www.mamita-inc.com> →



講義内容一覧

1.DXの基礎理解

1-0 DXの概要と歴史

DXについての概要と歴史について解説します。

1-1 DXの定義と意義

DXの基本的な定義と、その重要性について解説します。

1-2 DXの主要なトレンドとテクノロジー

DXに関連する最新のトレンドや技術の概要を紹介します。

1-3 DXがビジネスに及ぼす影響

DXが企業のビジネスモデルや業務プロセスに与える影響を説明します。

1-4 デジタル化とDXの違い

単なるデジタル化とDXの本質的な違いについて比較します。

1-5 DX推進の背景とグローバルトレンド

DXが求められる背景と、世界的なトレンドを概観します。

1-6 企業がDXを導入する理由と期待効果

企業がDXを推進する理由とその効果について解説します。

1-7 DXに関連する主要な用語と概念の解説

DXに関する基本的な用語や概念を分かりやすく説明します。

2.デジタルトランスフォーメーションのフレームワーク

2-1 DXのフレームワークと段階

DX推進のための基本フレームワークとその各段階を説明します。

2-2 DXツールキットの紹介

DXを支えるデジタルツールの選定基準と導入事例を紹介します。

2-3 DXの成熟度モデル

DXの成熟度を評価するモデルとその活用方法を解説します。

2-4 DX戦略の策定方法

DX戦略を立案するための基本要素と実践的アプローチを説明します。

2-5 DXの革新段階

DXにおける革新のステージとその重要性を解説します。

2-6 DXロードマップの作成と実行

DXを実現するための具体的なロードマップの作成方法を解説します。

2-7 KPIと成功指標の設定

DXの成功を測定するためのKPIの設定とモニタリング方法を紹介します。

2-8 DXプロジェクトの管理と評価

DXプロジェクトを効果的に管理し、評価する手法を説明します。

3.組織文化とリーダーシップ

3-1 DXにおけるリーダーシップの役割

DX推進におけるリーダーシップの重要性と役割を解説します。

3-2 柔軟性とイノベーションを促進する組織文化

DXを成功させるための柔軟で革新的な組織文化の構築方法を紹介します。

3-3 デジタルリーダーシップの特徴

デジタル時代に求められるリーダーシップの特性とスキルを解説します。

3-4 DX推進のための人材育成

DXを推進するために必要なスキルセットとその育成方法を説明します。

3-5 変革に対する抵抗の克服方法

組織内での変革に対する抵抗を克服するための戦略を紹介します。

3-6 多様性とインクルージョンの重要性

DX成功のために重要な多様性と包括性の確保方法を解説します。

3-7 チームワークとコラボレーションの強化

DX推進に不可欠なチームワークと協働の強化方法を説明します。

4.データ駆動型ビジネス

4-1 データの重要性と利用方法

データのビジネス活用とその重要性について解説します。

4-2 ビッグデータ分析とAIの活用

ビッグデータとAI技術をビジネスに応用する方法を紹介します。

4-3 データガバナンスとセキュリティ

データの品質管理とセキュリティ確保のためのガイドラインを説明します。

4-4 データ戦略の策定

ビジネス目標に基づくデータ戦略の立案方法を解説します。

4-5 データ収集と管理のベストプラクティス

効果的なデータ収集と管理の方法を紹介します。

4-6 データドリブンな意思決定のプロセス

データに基づいて意思決定を行うためのプロセスを解説します。

4-7 データプライバシーと倫理

データの倫理的利用とプライバシー保護に関する規範を紹介します。

5.顧客体験のデジタル化

5-1 デジタルマーケティング戦略
オンラインチャネルを活用した効果的なマーケティング戦略を説明します。

5-2 カスタマージャーニーマッピング
顧客の購買プロセスを可視化し、最適化する方法を紹介しします。

5-3 デジタルチャネルの最適化
デジタルタッチポイントの管理と改善方法を解説します。

5-4 オムニチャネル戦略の実現
一貫した顧客体験を提供するためのオムニチャネル戦略を説明します。

5-5 顧客データの統合と活用
顧客データを統合し、インサイトを得る方法を紹介しします。

5-6 パーソナライズドエクスペリエンスの提供
個別ニーズに応じた顧客体験のカスタマイズ方法を説明しします。

5-7 顧客フィードバックとデータの活用
顧客の声をデータとして収集し、改善に役立てる方法を解説しします。

6.テクノロジーの活用(重複の修正と専門性の強化)

6-1 最新技術の導入と評価プロセス
新技術の導入基準と成功事例を紹介し、失敗事例の教訓を解説しします。

6-2 クラウドネイティブアプローチ
クラウドネイティブ技術の特性と導入方法を解説しします。

6-3 ハイブリッドクラウドとエッジコンピューティング
ハイブリッドクラウドとエッジコンピューティングの活用事例を紹介しします。

6-4 デジタルツインとシミュレーション
物理システムのデジタルコピーを活用したシミュレーション技術を解説しします。

6-5 セキュリティとプライバシー強化技術
最新のセキュリティ技術とプライバシー保護手法を紹介しします。

6-6 サステナブル技術とエコフレンドリーなDX
環境に配慮した技術導入とそのメリットを解説しします。

6-7 インテリジェントオートメーション
AIとRPAの統合による業務自動化の導入プロセスを説明しします。

7.セキュリティとコンプライアンス

7-1 サイバーセキュリティの基礎
サイバーセキュリティの基本概念と原則を解説しします。

7-2 データプライバシーと法規制
GDPRやCCPAなどの主要なデータ保護規制とその遵守方法を説明しします。

7-3 リスク管理とコンプライアンスの戦略
リスクアセスメントとコンプライアンスプログラムの構築方法を紹介します。

7-4 インシデント対応とリカバリープラン
インシデント対応のプロセスと事後対策、BCPの重要性を解説しします。

7-5 セキュリティのためのベストプラクティス
業界標準に基づくセキュリティ対策のベストプラクティスを紹介します。

7-6 セキュリティ認証と基準
ISO27001やSOC 2など、主要なセキュリティ認証とその基準を解説しします。

7-7 コンティンジェンシープランとBCP(事業継続計画)
緊急事態に備えたコンティンジェンシープランとBCPの策定と運用方法を紹介します。

8.実践的ケーススタディ

8-1 DXの成功事例と失敗事例の分析
成功事例と失敗事例から学べる教訓や戦略を分析しします。

8-2 ワークショップやグループディスカッション
実践的な学習とディスカッションを通じてDXの理解を深める手法を解説しします。

8-3 デジタル推進人材の育成のためのケーススタディ
DXを推進するために必要なスキルと知識を持つ人材の育成方法を紹介します。

8-4 成功事例の共通要因と教訓
成功事例に共通する要因とその学びを分析しします。

8-5 失敗事例から学ぶリスク管理
失敗事例を分析し、リスク管理の重要性と方法を解説しします。

8-6 ケーススタディの分析手法
ケーススタディを効果的に分析するための手法やフレームワークを紹介します。

8-7 未来予測とシナリオプランニング
将来のトレンドを予測し、シナリオを作成する方法を解説しします。

9.業界別のDX成功事例と効果

主要な各業界ごとのDX導入例や活用事例を解説しします。
運送業/美容業界/幼稚園/保育園/不動産取引業
不動産賃貸管理業/介護業界/デザイン業界
ウェブサイト制作事業/アパレル業界/漁業
林業/土業/音楽業界/保険業/スポーツ業界

10.DXの未来展望と持続可能性

10-1 量子コンピューティングとそのビジネス応用
量子コンピューターの基礎と、ビジネスでの応用可能性を解説しします。

10-2 サステナビリティとDXの関係
DXが持続可能なビジネスモデルに与える影響を解説しします。

10-3 次世代AI技術の展望
次世代AI技術の進化と、そのビジネス応用を展望しします。

10-4 DXによる新しいビジネスモデルの創出
DXが新たなビジネスモデルを創出する方法を解説しします。

10-5 グローバルDXトレンドとベストプラクティス
世界各地でのDXトレンドと、それに基づくベストプラクティスを紹介します。

10-6 技術進化に伴う倫理的課題と対応
技術の進化がもたらす倫理的問題とその対応方法を解説しします。

10-7 DXがもたらす社会的インパクトと未来の働き方
DXが社会と未来の働き方に与える影響を展望しします。

10-8 持続可能なDXのための長期戦略とエコシステムの構築
持続可能なDXを実現するための長期戦略とエコシステムの構築方法を紹介します。

全カリキュラム合計時間 10時間8分